

2024（R6）年度
法人・事業所 事業報告書

社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会

2025（R7）年5月

目 次

I. はじめに	1
II. 法人の理念	2
III. 本会事業の目的	3
IV. 法人事務局の本年度事業報告	4
1. 概要	
2. 事業実績	
3. 人事管理実績	
4. 法人職員等資格取得実績	
V. きらめき支援センターの本年度事業報告	7
1. 概要	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
VI. はばたき職業センターの本年度事業報告	13
1. 概要	
2. 事業内容	
3. 事業実績	
4. 人事管理実績	
5. サービス管理実績	
6. 利用者の動向	
7. 財務管理実績	
VII. 収益事業の本年度事業報告	21
1. 概要	
2. 事業内容	
3. 財務管理実績	

I. はじめに

令和6年度中期経営計画を策定し、その開始初年度として職員全体で内容を共有し実行に向けて動き出した年となりました。より具体的に実行できるよう単年度計画に落とし込み、一つひとつ着実に進めることを心掛けました。そのなかで、「法人理念」について協議・検討を重ねた結果、新たな理念が第3回理事会で承認されました。その他 新規事業の検討・新規受託事業の協議・自己資金の整理などを進めました。

各事業に於いて、地域きらめき支援センターでは市内に在住する身体障害者に対して親睦や交流また社会参加につなげる事業を進めたほか 市民に対して「障害福祉の理解・啓発」に努めました。個別の支援では聴覚障害者等への意思疎通や情報の保障、視覚障害者への移動の支援や代筆代読を実施したほか、障害福祉サービス等の利用の有無に関わらず障害者に対して相談対応を行いました。

施設はばたき職業センターでは福祉的就労の場として作業の提供をおこなうとともに、作業工賃の支払いについては維持向上を目指しました。また、3年目を迎えた生活介護事業は利用率を充足させる取り組みとして様々な工夫をこらして支援を展開しました。それぞれの事業では支援の内容に違いはありますが、いずれもご本人とご家族に満足していただけるように最善を尽くしました。

収益事業を含めた各事業の詳細につきましては事業報告にて説明させていただきます。その他 としまして、義務化されている虐待防止や身体拘束についての「研修会」を各事業所にて実施しました。また千葉県主催の研修会に参加するなどして各職員へは伝達研修をおこない、職員全体に周知・理解の徹底等に努めました。

また、給与規定の改定や雇用形態の別を問わず法人が定める当該事業に従事する職員に対して処遇改善加算金について協議、検討を重ね福祉・介護職員等処遇改善加算やベースアップ等加算について見直しを行い、職員の働きやすい環境づくりに注力しました。

令和7年5月

社会福祉法人
八千代市身体障害者福祉会

Ⅱ. 法人の理念

＜法人理念＞

- ・ 障害者の自助自立を支援する

＜経営理念＞

- ・ 社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する

＜倫理綱領＞

（支え合いと連帯）

- ・ 私たちは、一人はみんなのためにみんなは一人のために働きます。

（生きがいと可能性の追及）

- ・ 私たちは、どのような環境のもとでもその人らしい生き方を認め可能性を信じその能力を育む努力を続けます。

（心豊かな社会の創造）

- ・ 私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して暮らせる地域社会をめざします。

（開拓者としての心得）

- ・ 私たちは、社会の一員として自ら考え、行動し、前向きに生きる開拓者をめざします。

（幸福の追求と社会貢献）

- ・ 私たちは、生命の尊さ、個人の幸せを求めつつ社会に貢献することをめざします。

＜経営ミッション＞

- ・ その人が持つ生命と人権を尊重する
- ・ 「選択の自由」のある地域福祉を創造する

＜経営ビジョン＞

- ・ 障害者やその家族又は地域社会に対し、社会参加促進・地域生活支援・地域福祉の向上を目的とした事業を展開することにより誰もが暮らしやすい社会づくりをめざします。

Ⅲ. 本会実施事業及び事業の目的

本会は、「社会福祉法」に定める第2種社会福祉事業のうち「障害者総合支援法」に基づく事業及び「身体障害者福祉法」に基づく事業、社会福祉と関係のある公益を目的とする事業、そして社会福祉事業または一定の公益事業に充てることを目的とする収益事業を展開しました。

1. 法人本部

評議員会、理事会等を担当すると共に各事業の事務を統括します。

- ・第2種社会福祉事業
- ・公益事業
- ・収益事業

2. きらめき支援センター（第2種社会福祉事業及び公益事業）

（事業の目的）

身体障害者が、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう身体障害者等の自助自立を旨として八千代市からの補助対象事業、受託事業及び給付費事業を通じ身体障害者等の社会参加、地域福祉の向上を図ります。

（事業の内容）

- ・補助対象事業
- ・受託事業
- ・給付費事業

3. はばたき職業センター（第2種社会福祉事業）

（事業の目的）

利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な障害福祉サービスの提供を確保することを目的とします。

（事業の内容）

多機能型事業

- ・就労継続支援B型事業
- ・生活介護事業
- ・就労定着支援事業

4. 収益事業

（事業目的）

本会各事業を安定的かつ効果的に行うために自主的にその財政基盤の強化を図ります。

（事業の内容）

- ・自動販売機設置事業
- ・駐車場管理事業
- ・売店運営事業

Ⅳ. 法人事務局の本年度事業報告

1. 概要

社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り地域福祉の推進に努めました。

2. 事業実績

(1) 会議の開催

会議名	実施日	内 容
第1回理事会	R6年 6月 7日	決議事項 議案1 R5年度事業報告（案）について 議案2 R5年度決算報告（案）について 議案3 定時評議員会の招集について 議案4 規定の改定（案）について （1）嘱託職員の給与に関する規定改正（案） （2）ベースアップ等加算手当の支払いに関する規定の改正（案） 報告事項 報告1 理事長及び常務理事の職務の執行状況について （1）R5年度下半期事業報告について （2）R5年度下半期決算報告について （3）R5年度下半期内部監査の状況について 報告2 社会福祉充実残額について 報告3 本会表彰について
第2回理事会	R6年10月10日	決議事項 議案1 理事選任候補者の推薦について 議案2 監事選任候補者の推薦について 議案3 令和6年度第2回評議員会の招集について 議案4 評議員選任候補者の推薦について 議題5 評議員選任・解任委員会の招集について 報告事項 報告1 理事の退任について 報告2 評議員の退任について
第3回理事会	R6年12月10日	決議事項 議案1 法人理念の見直し（案）について 議案2 令和6年度補正予算（案）について 議案3 評議員選任解任委員の選任について 議案4 規定の改正（案）について （1）同行援護事業運営規定改正（案） （2）給与規定改正（案） （3）嘱託職員の給与に関する規定改正（案） （4）処遇改善手当の支払いに関する規定改正（案） （5）定年再雇用に関する規定改正（案） （6）定年再雇用職員の給与に関する規定改正（案） 議題5 役員等賠償責任保険契約について 報告事項

		報告1 理事長及び常務理事の職務の執行状況について (1) R6年度上半期事業報告について (2) R6年度上半期決算報告について (3) R6年度上半期内部監査報告について
第4回理事会	R7年3月21日	決議事項 議案1 R7年度事業計画(案)について 議案2 R7年度収支予算(案)について 議案3 給与規程の改正について 議案4 意思疎通支援事業実施要綱の改正について 報告事項 報告1 積立金等の整備について 報告2 理事長職務執行状況について

会議名	実施日	内 容
定時評議員会	R6年 6月25日	決議事項 議案1 R5年度決算報告(案)について 報告事項 報告1 R5年度事業報告について 報告2 社会福祉充実残額について
第2回評議員会	R6年10月29日	決議事項 議案1 理事の選任について 議案2 監事の選任について 報告事項 報告1 監事の逝去について 報告2 理事の退任について 報告3 評議員の退任について

会議名	実施日	内 容
第1回 評議員選任・ 解任委員会	R6年10月23日	決議事項 議案1 評議員の選任について

(2) 監査の実施

監査名	実施日	内 容
監事監査	R6年 5月21日	法人監事による会計及び事業監査
内部監査	R6年 4月22日 R6年10月29日	内部監査員による会計監査

(3) 管理者の会議

会議名	実施日	内 容
事業間連絡会議	R6年 4月30日	・事業間の連携 ・各事業の進捗状況の確認 ・各事業の課題の共有 ・R6年度報酬改定の確認 ・予算編成 ・その他
	R6年 5月28日	
	R6年 6月26日	
	R6年 7月30日	
	R6年 8月27日	
	R6年 9月17日	
	R6年10月 1日	
	R6年10月29日	
	R6年11月26日	
	R6年12月24日	
	R7年 1月28日	
	R7年 2月25日	
	R7年 3月25日	

(4) 他団体との連携

会議名	実施日	内 容
八千代福祉ネット ワーク会議	R6年 4月22日	正副会長の選任 今後の活動 福祉避難所について意見交換 ※市障害者支援課及び危機管理課と意見交換実施
	R6年 6月24日	
	R6年 8月19日	
	R6年10月21日	
	R7年 1月24日	

3. 人事管理実績

役員等	定数	現員（年度末）
評議員	7名～9名	9名
理事	6名以上8名以内	7名
監事	2名	2名
顧問	—	1名
評議員選任・解任委員	3名	3名

4. 法人職員等資格取得実績（複数資格所持者有）

資格名	内 容
社会福祉士	3人
介護福祉士	2人
精神保健福祉士	1人
手話通訳士	1人
社会福祉主事	11人
訪問介護員2級	3人
サービス管理責任者	7人
相談支援専門員	4人
医療的ケア児コーディネーター等	3人
社会福祉士実習指導者	1人
保健師	1人

V. きらめき支援センターの本年度事業報告

1. 概要

八千代市内に在住する身体障害者を対象に親睦や交流また社会参加につなげる事業に取り組みました。また市民に対しては障害の種別に特化した福祉講座を開催し、また文化芸術的および体験型の催事を開催するなど障害福祉の理解啓発を深めました。個別支援においては移送手段の確保や意思疎通支援および情報の提供、移動の確保等に努めたほか障害当事者やそのご家族、市民からの相談等に対応しました。

障害福祉サービスでは、特定相談支援事業および障害児相談支援事業、同行援護事業を実施しました。

2. 事業内容

種 別	事 業
補助対象事業	(ア) 福祉有償運送事業・運行の手配および管理等 (イ) 広報啓発事業 ・機関紙の発行や啓発活動等 (ウ) 地域交流活動事業・市民向け講座や芸術活動、当事者間の懇談等 (エ) 社会参加促進事業・日帰り旅行や国際福祉機器展見学会等 (オ) その他障害者福祉の増進に係る事業
受託事業	(カ) 障害者スポーツ大会運営事業 (キ) 八千代市手話通訳者設置事業 (ク) 八千代市手話通訳者等派遣事業 (ケ) 生活支援・地域福祉推進事業
給付費事業	(コ) 特定相談支援事業 (サ) 障害児相談支援事業 (シ) 同行援護事業

3. 事業実績

(1) 補助対象事業

事 業 名	実 施 日 等	内 容
福祉有償運送	随時運行 R7年 3月11日 R6年 8月15日 R7年 1月16日	・登録者…12名、利用件数…35件 ・運行会議…1回 ▼台風の接近に伴い避難用に車輛待機等 ▼市災害対応訓練に車輛提供等協力
広報・啓発事業	毎月発行 随時更新 R6年 9月23日 R7年 1月25日	・機関紙はばたき 14,558通 ・フェイスブック ・手話言語の国際デー（ライトアップ） ・手話言語等条例5周年イベント
地域交流活動事業	毎月第4木曜日 毎月第3月曜日 奇数月第4月曜日 R6年 7月27日 R6年9月～11月 R6年12月6日～ R6年12月14日 R7年 3月17日	・書道講座 延べ135名参加 ・輝く未来会 延べ 12名参加 ・筆談会 延べ 43名参加 ・夏休み親子手話教室 6組15名参加 ・手話にふれよう 全12回、12名受講 ・とっておきの作品展 延べ1,821名 ・とっておきの福祉祭 延べ25名体験 ・要約筆記体験講習 2名受講
社会参加促進事業	毎月第4金曜日 R6年10月 3日 R7年 1月17日	・笑顔のつどい 延べ176名参加 ・国際福祉機器展見学会 参加者2名 ・日帰り旅行 参加者38名

その他障害福祉の増進に係る事業	R7年 1月31日	・新年交流会 参加者18名
	R6年 9月14日	・千葉県身体障害者ボウリング大会
	R6年11月 9日	・日本オストミー協会社会適応訓練協力
	R6年12月～	・在宅重度障害者見舞い配布（19名）
	R6年4月～12月	・ニューリバーロードレース大会協力
	R6年4月～ 9月	・社協チャリティーゴルフ大会協力
	R7年1月26日	・社協ふくし交歓会参加
	年3回	・社協ボランティア運営委員会参加
	年2回	・教育委員会スポーツ推進審議会参加
	随時	・八千代市自立支援協議会参加
	R6年8月24日	・ふるさと祭り障害者送迎対応
	随時	・八千代市権利擁護ネットワーク参加
	R6年 7月27日	・教育委員会パブリックビューイング協力
	R6年 8月 9日	//
	R6年11月 9日	・バリオリ選手パレードおよび祝賀会

(2) 受託事業

1 - 1 障害者スポーツ大会運営事業

事業名	実施日等	内 容
千葉県 障害者スポーツ大会	R6年 5月19日 5月26日 6月 1日 6月 2日 //	・水泳競技 4名参加 ・陸上競技 4名参加 ・STT 3名参加 ・卓球競技 2名参加 ・ボウリング1名参加
全国障害者スポーツ大会	R6年10月26日 ～28日	本会エントリーした水泳1名、陸上1名 STT1名、卓球2名が選抜される
八千代市 障害者スポーツ大会	R6年10月 5日	・会 場…県立八千代特別支援学校体育館 ・参加者… 85名（当事者・家族等） 47名（ボランティア） 31名（関係者等） 163名 ・内 容…モルック他

1 - 2 八千代市手話通訳者設置事業等

事業名	実施日等	内 容
手話通訳者設置事業	随時 R6年5月～12月	・相談件数 … 480件 ・通訳対応 … 252件 ・FAX … 851件（受診・送信） ・メール…10,012件 ・手話奉仕員養成講座（前期）全27回
手話通訳者等派遣事業	随時	・派遣件数 … 742件//手話660件 要約 82件

1 - 3 生活支援・地域福祉推進事業

事業名	実施日等	内 容
訪問・相談支援事業	随時	・相談内容 120件 日常生活等 … 16件 福祉サービス等… 29件 制度・手続き等… 14件 当事者団体等 … 21件 その他 … 40件

		・対応件数 420件 - 電話対応 … 371件 - 訪問対応 … 14件 - 来所対応 … 31件 - メール対応 … 4件 ※問い合わせなどは相談に含みません
視覚障害者 サポート講座運営事業	R6年12月 7日 ～ 3月22日	・場所…八千代市障害者福祉センター ・回数…全10回 ・受講…8名、修了5名 ・講師…視覚障害者総合支援センターより
地域福祉推進事業 (1) 自発的な活動支援 ア 災害対策活動支援 イ 孤立防止活動支援 ウ ボランティア活動 (2) 福祉教育への協力 (3) 地域活動 (4) 啓発事業 (5) 車椅子貸出事業	9月号 R6年11月17日 R7年 1月16日 // R6年 5月22日 10月23日 R6年 6月27日 10月31日 R6年 7月19日 随時 R6年 5月26日 8月 4日 9月12日 10月29日 11月 7日 R6年 9月10日 2月 適宜 R6年10月18日 随時 毎月 随時	機関紙で「福祉避難所」を特集し啓発 八千代市総合防災訓練に協力 八千代市災害対応訓練に協力 社会福祉協議会ボラセン立上げ訓練に参加 八千代さくら会（オストメイトの会） // 高次脳機能障害者の集い // 高津団地地区懇談会 市民からの問い合わせ等に対応 各講座の一部に取り入れ市民へ理解啓発 個別の依頼に対して手配等 勝田台図書館 ・手話体験 市子ども会育成連絡協議会 ・手話体験 村上北小学校4年生 ・手話体験 大和田南小学校4年生 ・手話体験 八千代台西小学校4年生 ・手話体験 民生委員障害者部会会議へ参加 民生委員障害者部会から次年研修講師依頼 福祉サービスで対応できない支援調整 東葉高速鉄道 異常時訓練に協力 法人ホームページで障害の理解啓発を発信 機関紙にて障害福祉制度等を掲載 貸出件数…84件
身体障害者相談事業	随時 R6年12月 5日	身体障害者相談員と相談支援員との連携等 身体障害者相談員研修への同行および送迎 報告書の代筆（視覚障害者） 身体障害者相談員推薦書類の作成等 朗読の会へ福祉情報等の音声訳依頼 点字サークルへ福祉情報等の点訳依頼 その他バリアフリー調査に協力等
その他	毎月	

(3) 給付費事業

事業名	実施日等	内 容
特定相談支援事業 障害児相談支援	随時	・利用契約者（者・児） … 155名 ・モニタリング等対応件数… 435件 ・サービス利用計画会議等… 35回
同行援護	随時	・利用契約者 … 34名 ・登録ガイドヘルパー… 22名 ・対応件数 … 2,051件 ・ガイドヘルパー会議… 3回

(4) 会議等

会議名	実施日等	内 容
地域生活支援事業会議	毎月	事業担当間および職員間の連携 催事および事業等の確認、連携等 虐待防止およびハラスメント等伝達研修
機関紙はばたき編集会議	毎月	企画内容の確認 レイアウトの確認等
手話通訳者等派遣会議	R6年 4月 2日 R6年 7月 2日 R6年10月 1日 R7年 1月 7日 R7年 3月 4日	通訳対応、ケース事例検討 情報共有 手話言語等条例啓発等
手話通訳者等学習会	毎月第3木曜日	手話および要約筆記技術の向上 読み取り技術の向上等
手話通訳者等ケース会議	2回	ケース状況の引継ぎおよび情報共有等 ケース対応内容の確認等

(5) 外部会議等

会議名等	実施日等	内 容
福祉センター利用団体 実務者会議	7回参加	八千代市社会福祉協議会主催
八千代市歯と口腔の 健康づくり推進会議	1回参加	八千代市母子保健課主催
八千代市青少年 スポーツ推進専門委員会	4回参加	八千代市スポーツ協会主催
八千代市スポーツ協会 理事会等	6回参加	八千代市スポーツ協会主催
八千代市相談支援事業所 連絡会	6回参加	八千代市障害者支援課主催
相談支援事業所勉強会	5回参加	各相談支援事業所自主勉強会
医療的ケア児等コーディネーター 研修修了者会議	5回参加	八千代市障害者支援課主催
権利擁護ネットワーク 推進協議会	2回参加	八千代市福祉総合相談課 八千代市社会福祉協議会
にも包括システム 実務者会議	R6年 8月 8日 R7年 1月31日 R7年 2月10日	習志野圏域実務者会議 習志野圏域代表者会議 八千代市実務者会議

ケアマネおよび相談支援 専門員交流会	R7年 2月14日	八千代市障害者支援課 八千代市福祉総合相談課
専任設置通訳者等会議	R6年 6月26日 R7年 2月19日	千葉県聴覚障害者協会

(6) 外部研修等

研 修 名	実施日	内 容
手話言語等条例 意見交換会	R6年10月24日	八千代市障害者支援課
障害者虐待防止権利擁護 研修	R7年 1月29日	千葉県健康福祉部 障害者虐待防止等
医療的ケア児等コーディ ネーター研修	R6年9月 (4日間)	ボラリス主催 医療的ケア児等への支援について等
社会福祉法人会計研修	R7年 2月 4日	
安全運転管理者講習	R6年 6月19日	千葉県公安委員会

4. 人事管理実績

○補助対象事業

摘 要	内 容
年度当初	5名
採用	2名
退職	1名
年度末	6名
内訳 補助対象担当(管理者含) 相談支援専門員 サービス提供責任者 同行援護事務員(非常勤)	2名 2名 1名 1名

○受託事業（生活支援・地域福祉推進事業）

摘 要	内 容
年度当初	2名
採用	0名
退職	1名
年度末	1名
内訳 地域福祉推進事業担当	1名

○受託事業（手話通訳者設置事業）

摘 要	内 容
年度当初	2名
採用	0名
退職	0名
年度末	2名
内訳 設置通訳者	2名

○手話通訳者等派遣

摘 要	内 容
年度当初	17名
登録	0名
抹消	0名
年度末	17名
内訳 手話通訳者・要約筆記者	

○同行援護

摘 要	内 容
年度当初	24名
登録	0名
抹消	2名
年度末	22名
内訳 ガイドヘルパー	

○福祉有償運送

摘 要	内 容
年度当初	6名
登録	0名
抹消	1名
年度末	5名
内訳 登録運転手	

VI. はばたき職業センターの本年度事業報告

障害者日中活動支援事業（就労支援事業 B 型・生活介護事業）

1. 概要

現在、障害者総合福祉法に基づく障害者支援福祉施設は増加傾向にあります。千葉県内では A 型事業所が 159 カ所 B 型事業所が 574 カ所あります。また、生活介護事業所は 511 カ所 グループホームは 761 カ所 定着支援事業所は 113 カ所あります。民間の事業所も多く参入しているなかで、選ばれる施設づくりをしていかないと事業の継続が難しい時代になりました。

例年最重要課題としている利用者の安定的な確保について、上記のことを踏まえて職員一丸となって取り組みました。実習生の受入れについては実施機関との綿密な調整をおこないながら前向きに受け入れをおこないました。新規利用希望者の積極的な受け入れを心掛け、休日の開所も多く取り入れましたが、年間の施設利用人数の合計は、昨年度より若干減少しました。

それでも前回の報酬改定によって給付費による収入は前年度比で約 10% 増の結果となりました。

一般就労への取り組みにつきましては、11 月末日に 1 名 市内の企業に就職が決まり、その後も定着支援をおこなっているところです。

令和 4 年度より新たに開始した生活介護事業は 3 年目を迎え、利用率も徐々に増えてきました。事業の内容も手探りのなかで進めてきましたが、利用者のニーズを尊重しながら骨格が出来つつあり、少しではありますが作業も取り入れて作業賃をお支払いしています。毎月少額ですが働くことに対する喜びと励みになっています。今後更なる稼働・発展を期待しているところです。

就労継続支援 B 型事業では、作業工賃の維持向上を目指して取り組んできましたが、物価高騰による原材料費・燃料費の値上げが大きく影響して劇的な向上とはなりませんでした。それでも年間平均工賃 3 万 6 千円を維持することができました。

2. 事業内容

事業	内 容	定 員
就労継続支援 B 型	(ア) 就労継続支援 B 型計画の作成 (イ) 食事の提供 (ウ) 身体等の介護 (エ) 就労に必要な知識、能力を向上させるために必要な訓練 (オ) 就労の機会の提供及び生産活動 (カ) 実習先企業等の紹介 (キ) 求職活動支援 (ク) 職場定着支援 (ケ) 生活相談 (コ) 健康管理 (サ) 訪問支援 (シ) 施設外支援 (ス) 施設外就労 (セ) 在宅支援 (ソ) 送迎サービス (タ) 前各号に掲げる便宜に附帯する便宜 (チ) (イ) から (ソ) に附帯するその他必要な介護、訓練、支援、相談、助言。	34 名

就労定着支援事業	通常の事業所に新たに雇用された障害者に対して、当該通常の事業所での就労の継続を図るために必要な当該通常の事業所の事業主、障害福祉サービス事業者等、医療機関その他の者との連絡調整その他の支援を適切かつ効果的に行う。	—
生活介護事業	(ア) 生活介護計画の作成 (イ) 食事の提供 (ウ) 身体等の介護 (エ) 健康管理 (オ) 創作的活動 (カ) 生産活動 (キ) 余暇活動 (ク) 健康管理 (ケ) 利用者又は家族に対する相談及び助言 (コ) 送迎サービス (サ) 前各号に付帯する便宜 (チ) (イ) から (コ) に附帯するその他必要な介護、訓練、支援、相談、助言。	6名

3. 事業実績

(1) 会議の開催

会議名	実施日	内 容
障害者就労支援事業会議	毎月（全12回）	・職員間の連携 ・サービス内容の確認 ・工賃向上への取り組み ・利用者や待機者の動向把握 ・各科の現況確認 ・その他
個別支援計画会議	R6年5月8日～ 10日	・事業所利用目的の確認 ・総合的支援方針の確認 ・目標到達度の確認 ・その他
モニタリング会議	R6年9月19日 随時	・個別支援計画の修正、見直し ・利用者の現況確認 ・その他
評定委員会	毎月（全12回）	・利用者の作業評価 ・利用者の現況確認 ・当該月の収支報告 ・作業工賃支払額の決定 ・その他
ケース診断会議	随時（全11回）	・新規利用契約ケースの報告 ・利用契約解除ケースの報告 ・問題を抱えたケースの経過報告 ・実習受入ケースの報告 ・その他
班長・製造会議	毎月（全12回）	・前月の各科作業状況の報告、反省 ・当月、次月の作業の受注状況の報告 ・当該月の収支報告

		・給食に関すること ・施設行事・施設設備に関すること ・その他
虐待防止委員会 身体拘束適正化委員会	R6年5月8日 R6年10月31日	・虐待、ハラスメント等に伴う苦情の確認 ・身体拘束適正化に関するケース検討、確認 ・日常支援の中での意見交換
虐待防止・身体拘束適正化 所内研修	R6年8月21日	・虐待防止に関する研修 ・職員のセルフチェックの実施 ・他事業所の虐待事案に関する情報共有
虐待防止・身体拘束適正化 新人研修	R6年11月15日	・新人職員に対して虐待防止・身体拘束適正化に関する学習 ・具体的ケースに関する支援の説明
施設給食会議	毎月（全12回）	・給食に関する希望調査
防火安全衛生推進委員会	全4回	・施設内危険個所の点検 ・防火安全衛生パトロールの実施報告 ・防火安全衛生研修の実施 ・その他

（２）苦情解決

催事名	実施日	内 容
第3者委員相談日	毎月（全12回）	・苦情受付 ・苦情解決 ・苦情案件の公開 ・再発防止

（３）第3者委員への申し入れ

摘 要	内 容
相談申出	24 件
苦情申出	0件

4. 人事管理実績

○就労継続支援B型事業

摘 要	内 容
年度初	7 名
採 用	職業指導員 1 名
退 職	職業指導員 0 名
年度末	8 名
内 訳	管理責任者 1 名 職業指導員 5 名 生活支援員 1 名 目標工賃達成指導員 1 名 （非常勤 4 名含む）

○生活介護事業

摘 要	内 容
年度初	4名
採 用	0名
退 職	0名
年度末	4名
内 訳	管理責任者 1名 生活支援員 1名 嘱託医 1名 保健師 1名

○就労定着支援

摘 要	内 容
年度初	2名
採 用	0名
退 職	0名
年度末	2名
内 訳	就労定着支援員 2名

5. サービス管理実績

(1) 生産活動の提供

作業の提供により「働く喜び」「必要とされる喜び」「責任感」「他者との協働・協調」などを少しでも感じたり学んでいただけるように支援指導を展開しました。売上げ利益については近年園芸部門が安定した利益を上げていますが、印刷部門が少し低迷しています。それでも優先調達推進法をはじめ、既存の顧客からの注文をいただき、利益を確保して工賃の支払いに努めました。

今後利用者契約数と並行して売上げも伸ばしていかないと工賃の維持向上が難しいことから、販路の拡大や新規の作業種目の検討を進めていく必要性があります。

(2) 施設見学者の受入れ

摘 要	内 容
見学者	八千代リハビリテーション学院学生 阿蘇睦地域包括支援センター ふれあいサポートセンター印西 支援学校進路指導 その他関係機関 年間合計66名

(3) 健康管理の実施

催事名	実施日	内 容
利用者健康診断	1回目 R6年6月20日 2回目 R6年11月7日	嘱託医による健康診断・身体測定 嘱託医による健康診断・身体測定
利用者歯科衛生相談	中止	新型コロナの影響により中止
利用者胸部X線撮影	R6年11月6日 R7年3月7日	新浦安虎の門クリニック検診車 新八千代病院（車椅子利用者）

(4) 実習の受入れ

実習名	内 容
ソーシャルワーク実習	日本社会事業大学・武蔵野大学 2名受入れ (各1か月)
介護等体験	4名(各5日間)
福祉体験実習	※新型コロナの影響により実施無し
職場体験実習	※新型コロナの影響により実施無し

(5) 防火訓練の実施

催事名	実施日	内 容
避難誘導訓練	R6年7月24日 R6年11月25日 R7年2月27日	火災を想定した避難訓練
消火訓練		実施無し

(6) 家族との連携

催事名	実施日	内 容
家族連絡会	R6年9月2日 ～10月28日	個別支援計画の説明・施設での様子報告 家庭内その他状況把握等

(7) 地域貢献活動の実施

催事名	実施日	内 容
はばたき感謝祭	実施無し	※新型コロナの影響により中止

(8) 行事の実施

行事名	実施日	内 容
花見会	R6年4月17日	施設敷地内にて実施(花見弁当)
レクリエーション	R6年11月23日	親の会ポッチャ大会参加
クリスマス・もちつき会	R6年12月27日	数年ぶりに実施
安全衛生研修	R7年2月28日	クイズ形式学習会 感染症対策

6. 利用者の動向

事業計画の重点項目である「安定的な利用者の確保」について、新規利用契約を増やし休日の開所を積極的に取り入れた結果、年間の「のべ利用者数」は昨年度の実績には及びませんが、目標値をほぼ達成することが出来ました。

○就労継続支援B型事業

摘 要	内 容
年度初	35名
新規契約	2名
契約解除	4名
年度末	33名
のべ利用者数/年	6,871名
開所日数	258日
利用率	78.32%
平均利用者数/日	26.63名
一般就労	1名

○年間休日開所・・・・・・15日間 延利用者数 281名 (B型 246名 生活介護 35名)

摘 要	内 容			
利用者数	・定 員	34名	・現 員	33名
性 別	・男	26名	・女	7名
居住地	・八千代市	20名	・印西市	3名
	・佐倉市	4名	・四街道市	1名
	・習志野市	4名	・我孫子市	1名
	・船橋市	0名	・千葉市	0名
年 齢	・18～19歳	0名	・40～49歳	6名
	・20～29歳	3名	・50～59歳	10名
	・30～39歳	4名	・60歳～	10名
	平均年齢 51,2 歳			
利用年数	・ 0～ 1年	2名	・15～20年	3名
	・ 1～ 5年	9名	・20～25年	1名
	・ 5～10年	9名	・25～30年	1名
	・10～15年	7名	・30年～	1名
	平均年数 9年 9か月			

身体障害者	22名			
等 級	・身体障害1級	6名	・身体障害4級	4名
	・身体障害2級	4名	・身体障害5級	2名
	・身体障害3級	5名	・身体障害6級	1名
区 分	・四肢障害	0名	・体幹障害	1名
	・上肢障害	2名	・内部障害	0名
	・下肢障害	4名	・上肢・内部障害	1名
	・上下肢障害	10名	・聴覚障害	2名
	・高次脳機能障害	2名		
知的障害者	6名（身障手帳重複2名）			
等 級	・療育A1	2名	・療育B1	3名
	・療育A2	1名	・療育B2	0名
精神障害者	11名（身障手帳重複4名）			
等 級	・精神障害1級	3名	・精神障害3級	4名
	・精神障害2級	4名	・自立支援医療	0名
所属科	・受注生産科	12名	・印刷科	6名
	・版下科	4名	・園芸科	10名
	・除草科	1名		
他法他施策	・生活保護	10名	・グループホーム利用	3名

○生活介護事業

摘 要	内 容
年度初	5名
新規契約	1名
契約解除	1名
年度末	5名
のべ利用者数／年	494名
開所日数	258日
利用率	31,91%
平均利用者数／日	1,91名

摘 要	内 容			
利用者数	・定 員	6名	・現 員	5名
性 別	・男	0名	・女	5名
居住地	・八千代市	4名	・印西市	0名
	・佐倉市	0名	・四街道市	0名
	・習志野市	0名	・我孫子市	0名
	・船橋市	0名	・柏市	1名
年 齢	・18～19歳	0名	・40～49歳	2名
	・20～29歳	0名	・50～59歳	2名
	・30～39歳	1名	・60歳～	0名
	平均年齢 48歳			
利用年数	・0～1年	1名	・5～10年	0名
	・1～5年	4名		
	平均年数 1年7か月			

身体障害者	3名			
等 級	・身体障害1級	2名	・身体障害4級	0名
	・身体障害2級	0名	・身体障害5級	0名
	・身体障害3級	1名	・身体障害6級	0名
区 分	・四肢障害	0名	・体幹障害	0名
	・上肢障害	0名	・内部・言語障害	0名
	・下肢障害	0名	・聴覚障害	0名
	・上下肢障害	0名	・聴覚障害	0名
知的障害者	1名 (身障手帳重複0名)			
等 級	・療育A1	1名	・療育B1	0名
	・療育A2	0名	・療育B2	0名
精神障害者・自立支援医療	1名 (身障手帳重複0名)			
等 級	・精神障害1級	1名	・精神障害3級	0名
	・精神障害2級	0名	・自立支援医療	0名
他法他施策	・生活保護	1名	・グループホーム利用	3名

○就労定着支援事業

摘 要	内 容
対象者	(年度末) 1名

7. 財務管理実績

(1) 受注状況

摘 要	内 容
印 刷	532件
園 芸	222件
受注生産	74件

※ 優先調達推進法による官公庁からの印刷物受注先(例)

海上自衛隊補給本部・関東地方整備局江戸川河川事務所・成田空港検疫所総務課

旅券事務所・高齢障害求職者雇用支援機構 八千代市役所障害福祉のしおり

福祉タクシー券 千葉県商工労働部産業人材課 高齢障害求職者雇用支援機構 その他

(2) 収支額

摘 要	収 入	支 出	差 額
印 刷	14,740,642 円	9,144,600 円	5,596,042 円
園 芸	8,243,820 円	3,304,945 円	4,938,875 円
受注生産	1,415,308 円	234,131 円	1,181,177 円
生活介護	321,653 円	122,004 円	199,649 円
合 計	24,721,423 円	12,805,680 円	11,916,743 円

(3) 作業工賃

摘 要	就労継続支援B型	生活介護事業
年間工賃支払総額	11,799,911 円	232,281 円
年間延べ利用人数	6,871 人	494 名
1 日平均利用人数	26.6 人	1.9 人
1 人月平均支払額	36,967 円	3,765 円

(4) 賛助金

摘 要	内 容
件数	106 件
賛助金額	640,000 円
内訳	企業 40 件 個人 66 件

Ⅶ. 収益事業の本年度事業報告

1. 概要

自己財源の確保を目途としてその収益を社会福祉事業または一定の公益事業に充てるため収益事業を展開しました。状況として新型コロナウイルスの影響が減り、様々なイベントが再開されましたが、自動販売機設置事業は前年度に比べ微量ながら減収、逆に市民会館売店事業および駐車場等管理事業は微増となりました。

2. 事業内容

事業
・市民会館内売店運営 ・自動販売機設置事業 ・駐車場等管理事業

3. 財務管理実績

(1) 市民会館売店事業

摘要	内容
開店日	55日
売上収入	1,594,180円

(2) 自動販売機設置事業

摘要	内容
年度初	16台
新規契約	0台
契約解除	0台
年度末	16台
寄付金収入	2,134,762円

(3) 駐車場等管理事業

摘要	内容
のべ利用台数	84台
駐車料収入	516,299円
アンテナ設置手数料	84,000円